

選択と集中により試作品製造に特化 逆提案までを実現するコネクターハブ企業

創業60年以上の歴史を有する精密金属加工業。大量生産の自動車部品を中心に製造していたが2011年に事業承継し、経営体制を見直し選択と集中を行う。自社の強みである精密加工技術を武器に、量産品中心の製造から試作品製造に特化。大手自動車メーカーの研究所へ供給する等、技術で戦える企業へと変革し業績をV字回復。また、他社との連携を強化し、ロボット・航空宇宙分野、医療分野等にも精密加工部品を提供している。

●所在地	千葉県船橋市旭町2-8-31
●電話/FAX	047-438-6648/047-439-4621
●URL	http://www.pearl-giken.co.jp
●代表者	代表取締役 小嶋 大介

●設立	1956年
●資本金	3,000万円
●従業員数	34人



国内自動車メーカーの研究所と共同で試作開発

同社は“メイド・イン・ジャパン”の誇りを持ち、スピーディーかつ正確にミクロン単位の高精度なもので仕上げていくクオリティと難削材の加工力を強みとしている。直接海外取引は行っていないが、国内自動車メーカーの研究所から自動車・バイクのエンジン部品やレーシングカー用部品の試作を受注し、成長産業である航空宇宙分野、ロボット産業にも進出しており、海外進出をする国内自動車メーカー等を高度な技術力により下支えしている。



高精度技術を保証する検査機器

加工業同士のネットワークを活用したワンストップサービス

精密金属加工分野において顧客からのあらゆる加工相談に対応することができる。深海8000mを目指した探査機開発、産学官金連携「江戸っ子1号プロジェクト」の経験を経て他社連携を積極的に推進。東京東地域・千葉県内の金属加工業との連携のほか、各業界で活躍する製造業が集まる団体「全日本製造業コマ対戦」に参画し、同団体内での連携も増えてきている。加工業同士の広いネットワークを活用し、自社がコネクターハブ企業としての役割を有し、地域経済の活性化に貢献している。



加工メーカーとの情報共有会

下請け体質から脱却し発注側目線での逆提案を実現

プロジェクトへの参画により、国の機関であるJAMSTECや大学、金融機関と連携し海底探査機の開発・製造・販売まで携わる。これまでオーダー通りのものを提供する下請け体質であったが製品開発の流れを一通り経験することで、造り手だけでなく設計側の考えも取入れた製造を実現している。次工程のことを視野に入れた下処理を施す等、他社にはない加工サービスの提供や、提案型の営業活動も可能となり、成長産業である航空宇宙分野、医療分野への進出につながっている。



小型自律型無人潜水機 RAVI